

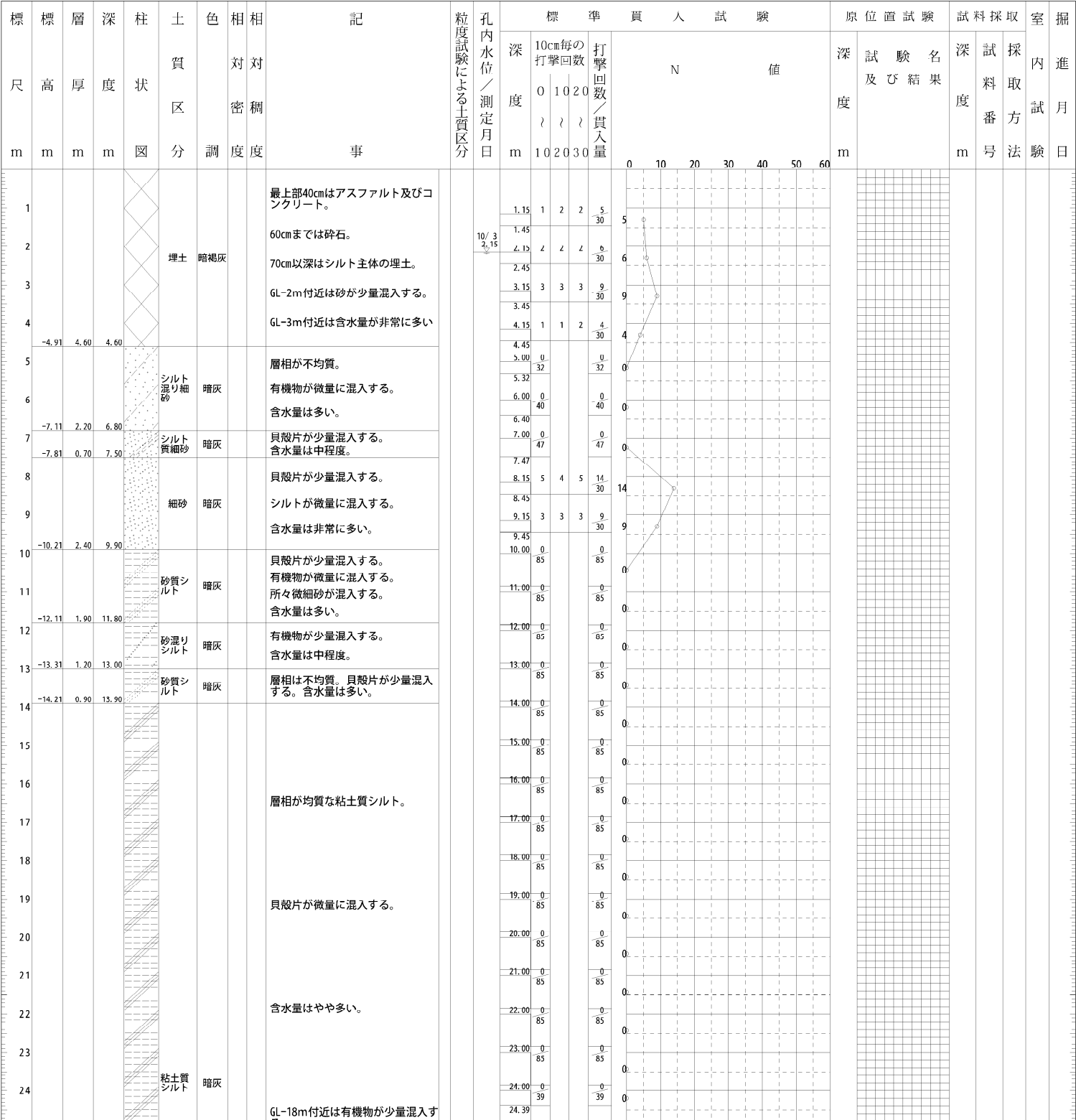
〈 既存ボーリング柱状図 〉

ボーリング柱状図

S60 No. 1

調 査 名		ボーリングNo.									
事 業 ・ 工 事 名		シートNo.									

ボーリング名		既存 No.1		調 査 位 置		川口市大字藤兵衛新田字大沼通2 9 0						北 緯		° ' "					
発 注 機 関								調 査 期 間		昭和60年10月 3日～昭和60年10月 8日		東 経		° ' "					
調 査 業 者 名				主任技師		現 場 代 理 人				コ ン 定 者		ボーリング責任者							
孔 口 標 高		K B M -0.31m		角		180° 上 下 0°		方 向		北 0° 270° 90° 西 東 180° 南		地 盤 勾 配		鉛 直 水平 0° 90°		使用 試 錐 機		ハンマー 落下用具	
総 掘 進 長		56.25m		度												エンジン		ポン プ	



ボーリング柱状図

S60 No.2

調査名

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	既存 No.2		調査位置	川口市大字藤兵衛新田字大沼通2 9 0				北緯	° ' "	
発注機関					調査期間	昭和60年10月 3日～昭和60年10月 8日		東経	° ' "	
調査業者名			主任技師			現場代理人			ボーリング責任者	
孔口標高	K B M 0.33m		角		方		地盤勾配		使用試験機	ハンマー落下用具
総掘進長	56.37m		度		向		鉛直		エンジン	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記述	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内掘進													
												深	10cm毎の打撃回数			N値	深度	試験名及び結果	深度		試験番号												
													0	10	20																		
m	m	m	m						事		m	m	0	10	20	30	40	50	60	m		m	号	方	法	試	験	月	日				
1					埋土	暗褐			最上部11cmはアスファルト。		10/3 4.55	1.15	2	2	2	6	30	6															
2												55cmまでは碎石。	1.45																				
3												GL-0.55m以深は礫混じり粘土。(ピニールやガラ、腐植土が混入する。)	2.15	1	1	1	3	37	3														
4												GL-3.8m以深は粘土質シルトが主体。	2.52																				
5	-5.23	4.90	4.90		粘土質シルト 砂混りシルト	暗灰			腐植物や有機物が混入。含水多い			4.15	1	1	1	3	41	3															
6	-5.73	0.50	5.40						層相が不均質。含水は多い。			3.15	2	2	2	6	30	6															
7					シルト混り細砂	暗灰			シルトが不規則に混入する。			4.45																					
8									腐植物や有機物が少量混入する。含水量は多い。			4.15	1	2	2	5	30	5															
9									GL-7m以深は貝殻片が混入する。			4.15	1	2	2	5	30	5															
10	-9.63	3.30	9.30						GL-8m付近は砂の粒子が粗く、シルトの混入量が少ない。			4.15	1	2	2	5	30	5															
11					砂混りシルト	暗灰			層相が不均質な砂混りシルト。混入する砂は微細砂。貝殻片が少量混入する。含水量は多い。			9.15	1	1	1	2	42	2															
12	-11.23	1.60	10.90						GL-10m付近は腐植物が少量混入			10.00	0	0	0	0	85	0															
13					粘土質シルト	暗灰			層相が不均質な粘土質シルト。			11.00	0	0	0	0	85	0															
14									腐植物や貝殻片が少量混入する。			12.00	0	0	0	0	85	0															
15													砂が所々若干量混入する。			13.00	0	0	0	0	85	0											
16																14.00	0	0	0	0	85	0											
17													含水量は多い。			15.00	0	0	0	0	85	0											
18																16.00	0	0	0	0	85	0											
19													GL-13m付近は砂や貝殻片が多く混入する。			17.00	0	0	0	0	85	0											
20																18.00	0	0	0	0	85	0											
21													GL-14m付近は粒状の軽石片が少量混入する。			19.00	0	0	0	0	85	0											
22																20.00	0	0	0	0	85	0											
23													GL-17m以深は砂の混入が無くなり、層相が均質になる。			21.00	0	0	0	0	85	0											
24																22.00	0	0	0	0	76	0											
25									GL-23m以深は貝殻片の混入が無くなり、層相が均質になる。			23.00	0	0	0	0	47	0															
												23.47	0	0	0	0	51	0															
												24.00	0	0	0	0	51	0															
												24.51	0	0	0	0	58	1															
												25.00	0	0	0	0	43	1															

ボーリング柱状図

S60 No. 3

調査名

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名

既存 No.3

調査位置

川口市大字藤兵衛新田字大沼通2 9 0

北緯

° ' "

発注機関

調査期間

昭和60年10月 9日～昭和60年10月19日

東経

° ' "

調査業者名

主任技師

現代場人

コア鑑定者

ボーリング責任者

孔口標高

K B M
-0.39m

角

180°
上
下
0°

方

北 0°
270° 90°
西 東
180° 南

地盤勾配

鉛直 水平 0°
90°

使用試験機

エンジン

ハンマー落下用具

ポンプ

総掘進長

56.40m

度

0°

向

90°

機種

エンジン

ポンプ

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対照密度	相対密度	記述	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験					原位置試験	試料採取			室内進捗					
											深 度	10cm毎の 打撃回数			打撃回数／貫入量		N 値	深 度	試験名 及び結果		深 度	試料 番号	採取 方法		
												0	10	20											
m	m	m	m	図				事		日	m	0	10	20	30	40	50	60	m		m		日		
1					埋土	暗灰		最上部12cmはアスファルト。 55cmまでは碎石や砂が主体。	10 / 9 2.85		1.15	2.15	2.12	1.4	5.31										
2										以深は砂混じりシルトが主体。 粘土や礫, ガラが混入する。		1.46													
3										GL-3m付近は粘土が主体。		2.15	2	2	2	6.30									
4	-4.24	3.85	3.85							腐植物や有機物が多量に混入。含水量は多い。 細砂や腐植物が混入。含水量は多い		2.45													
5	-4.79	0.55	4.40		有機質シルト 粘土質シルト	暗灰					3.15	1.16	1.17	2.33											
6	-5.29	0.50	4.90		砂混りシルト	暗灰		層相は不均質。腐植物や有機物が少量混入。含水量は多い。			3.48														
7	-6.09	0.80	5.70		シルト混り細砂	暗灰		層相は不均質。微細砂が主体で、細砂が混入。有機物や腐植物が少量混入。含水量は非常に多い。			4.15	1.52	1.52												
8	-7.19	1.10	6.80		砂質シルト	暗灰		層相は不均質。貝殻片や腐植物が混入。含水量は多い。			5.00	0.68	0.68												
9	-7.89	0.70	7.50		シルト混り細砂	暗灰		層相は不均質。貝殻片が多量に混入する。腐植物が少量混入する。含水量は多い。下部はシルトの混入量が少なくなる。			5.68	6.15	1	2	1	4.30									
10	-9.29	1.40	8.90		砂質シルト	暗灰		貝殻片や腐植物が混入する。火山灰質シルトが粒状で少量混入する。含水量は多い。			6.45	7.15	1.38	1.38											
11	-10.59	1.30	10.20								7.53	8.15	1	2	2	5.30									
12					砂混りシルト	暗灰		微細砂が不規則に混入する。 腐植物や貝殻片が少量混入する。 含水量は多い。 GL-11m以深は砂の混入量が少ない。			8.45	9.15	1.25	1.16	2.41										
13												9.56	10.15	1.70	1.70										
14												11.00	0.66	0.66											
15	-15.29	4.70	14.90									12.00	0.85	0.85											
16					粘土質シルト	暗灰					13.00	0.78	0.78												
17									層相がほぼ均質な粘土質シルト。			14.00	0.85	0.85											
18												15.00	0.85	0.85											
19									上部は微細砂がポケット状に混入する。			16.00	0.85	0.85											
20										17.00	0.85	0.85													
21										18.00	0.85	0.85													
22										19.00	0.85	0.85													
23								貝殻片が少量混入する。		20.00	0.85	0.85													
24								含水量は多い。		21.00	0.68	0.68													
25										22.00	0.71	0.71													
										23.00	0.47	0.47													
										23.47	24.00	0.20	1.62	1.82											
										25.00	0.15	1.96	1.71												

ボーリング柱状図

S60 No. 4

調 査 名

事業・工事名

ボーリングNo.

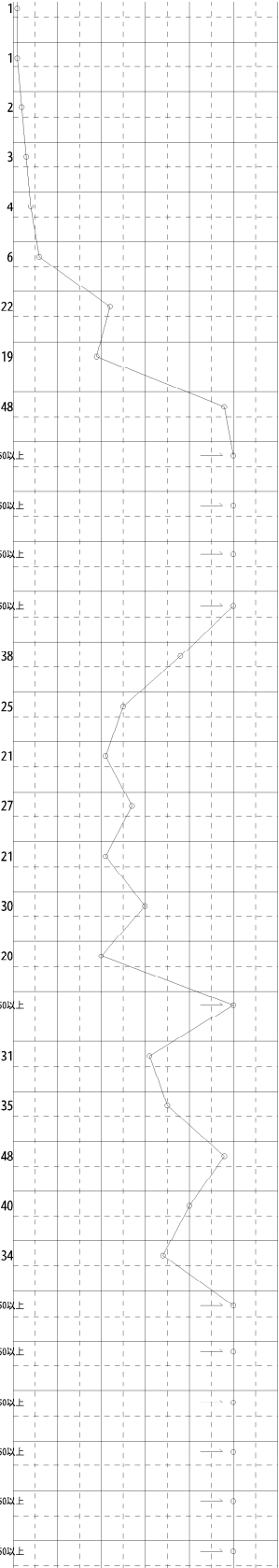
シート No.

ボーリング名	既存 No.4				調査位置		川口市大字藤兵衛新田字大沼通290				北緯	° ' "				
発注機関					調査期間		昭和60年10月12日～昭和60年10月17日				東経	° ' "				
調査業者名					主任技師						現代理人	コア鑑定者		ボーリング責任者		
孔口標高	KBM -0.17m		角 	方 	地盤勾配 	使用機種	試錐機				ハンマー落用器具					
総掘進長	55.30m						エンジン				ポンプ					

標尺	標準高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対稠密度	相対稠密度	記載事項	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験						原位置試験深度	試験名及び結果	試料採取深度	試料番号	採取方法	室内進捗試験月日	
												深度	10cm毎の打撃回数			打撃回数／貫入量	N値							
													0	10	20									
m	m	m	m								m	m	10	20	30		m	m						
1					埋土	暗褐色			最上部15cmはアスファルト。		10/13 2.43	1.15	2	2	3	7								
2									40cmまでは碎石。			2.15	1	2	1	4								
3									以深はシルト主体の埋土。			2.45												
4	-4.97	4.80	4.80						礫やガラが混入する。			3.15	1	1	2	4								
5					砂質シルト	暗灰			GL-2m以深は砂が若干量混入する			4.15	1	1	2	4								
6	-6.07	1.10	5.90						有機物が少量混入する。			4.46												
7	-6.87	0.80	6.70						含水量は中程度。			5.15	1	1	2	48								
8									層相は不均質。貝殻片や有機物が少量混入する。含水量はやや多い			5.63	1			33								
9	-9.07	2.20	8.90		シルト混り細砂	暗灰			シルトが不規則に混入する。			6.15	1			33								
10									含水量はやや多い。			6.48												
11	-10.97	1.90	10.80						下部は貝殻片が少量混入する。			7.15	1	1	2	39								
12	-12.07	1.10	11.90						層相は不均質。			7.54	1	2	3	6								
13	-12.97	0.90	12.80		砂質シルト	暗灰			貝殻片が極少量混入する。			8.15	1			30								
14	-14.67	1.70	14.50						含水量はやや多い。			8.45												
15									砂は微細砂。貝殻片が少量混入する。含水量は中程度。			9.15	1			35								
16									砂湿リシルト			9.50												
17					砂湿リシルト	暗灰			含水量はやや多い。			10.15	1			47								
18									砂湿じり粘土質シルト。砂は微細砂。貝殻片が少量混入する。含水量はやや多い。			11.00	0			71								
19									層相が均質な粘土質シルト。			12.00	0			85								
20									貝殻片が少量混入する。			13.00	0			85								
21					粘土質シルト	暗灰			含水量は中程度。			14.00	0			79								
22									GL-16m以浅は砂が極少量混入する。			15.00	0			66								
23									GL-17m付近は有機物が極少量混入する。			16.00	0			70								
24									GL-23m以深は貝殻片の混入が無くなる。			17.00	0			68								
25												18.00	0			51								
												18.51	0			44								
												19.44	0			41								
												20.41	0			32								
												21.32	0			30								
												22.30	0			30								
												23.15	1			49								
												23.64	1			37								
												24.15	1			37								
												24.52	1			15								
												25.15	1			1								

25							GL-27m付近は貝殻片の混入が無い なる。
26							GL-27m付近は有機物が少量混入す る。
27							
28							最下部GL-29.2m付近は20cm大の腐 植した木片が混入する。
29	-29.77	15.10	29.60				
30				シルト 混り細 砂	暗緑灰		粒径は不均一。 シルトが所々ポケット状に混入。 含水量は中程度。
31	-30.97	1.20	30.80				
31				シルト 質細砂	暗緑灰		粒径が均一なシルト質微細砂。 細砂が薄層状に介在する。 含水量は中程度。
32	-31.97	1.00	31.80				
32				シルト 混り細 砂	暗緑灰		粒径が均一なシルト混じり微細砂 シルトが薄層状に介在する。 含水量は中程度。
33	-33.07	1.10	32.90				
34							粒径が均一な微細砂。
35				微細砂	暗緑灰		含水量は中程度。
36							最下部GL-36m以深はシルトが所々 介在する。
37	-36.87	3.80	36.70				
37				シルト	暗灰		微細砂が極少量混入。含水中位。
38	-37.57	0.70	37.40	シルト 質細砂	暗灰		均質なシルト質微細砂。含水中位
38	-38.07	0.50	37.90				層相が均質なシルト。 微細砂が少量混入する。 含水量は中程度。
39				シルト	暗灰		GL-39m付近は貝殻片が少量混入し 、細砂が塊状に介在する。
40	-39.97	1.90	39.80				
40				細砂	暗灰		粒径が不均一な細砂。 含水量はやや多い。 GL-40.3m付近は層厚10cmの青緑灰 色を呈するシルト層が介在。
41	-41.47	1.50	41.30				
41				シルト	暗緑灰		微細砂が少量混入。含水中位。
42	-41.97	0.50	41.80	シルト 混り細 砂	暗緑灰		シルトが所々介在する。含水中位
42	-42.77	0.80	42.60				
43				砂混り シルト	暗灰		層相が不均質な砂混じりシルト。 粗砂が不規則に混入する。 有機物が極少量混入する。 含水量は中程度。
44	-44.52	1.75	44.35				
44				細砂	暗灰		粒径がほぼ均一な細砂。 含水量は中程度。
45	-45.37	0.85	45.20	砂混り シルト	暗褐灰		有機物が極少量混入。含水中位。
45	-45.87	0.50	45.70				
46				砂質シ ルト	暗緑灰		砂は微細砂。 含水量は少ない。
47	-47.07	1.20	46.90				
47	-47.47	0.40	47.30	シルト	暗灰		有機物が極少量混入。含水中位。
48							粒径がほぼ均一な細砂。 含水量は中程度。 GL-48m付近は腐植物が少量混入す る。
49	-49.07	1.60	48.90				
49				シルト 質細砂	暗灰		層相は不均質。 含水量は中程度。
50	-50.07	1.00	49.90				
51							粒径がほぼ均一な細砂。
52							含水量は中程度。
53				細砂	暗灰		GL-50m付近は軽石片が点在する
54							GL-55m付近は粒子が粗く、粒径は 不均一。
55	-55.47	5.40	55.30				
56							
57							
58							
59							
60							

	37			37
24.52				1
25.15	1			33
25.48				
26.15	1	1		2
26.46	18	13		31
27.15	1	1	1	3
27.45				30
28.15	1	1	2	4
28.45				30
29.15	2	2	2	6
29.45				30
30.15	6	7	9	22
30.45				30
31.15	3	6	10	19
31.45				30
32.15	13	15	20	48
32.45				30
33.15	13	19	18	50
33.42			7	27
34.15	16	23	11	50
34.39			4	24
35.15	18	30	2	50
35.36			1	21
36.15	12	16	22	50
36.43			8	28
37.15	6	11	21	38
37.45				30
38.15	6	8	11	25
38.45				30
39.15	5	7	9	21
39.45				30
40.15	7	7	13	27
40.45				30
41.15	6	7	8	21
41.45				30
42.15	7	12	11	30
42.45				30
43.15	7	6	7	20
43.45				30
44.15	6	10	34	50
44.41			6	26
45.15	7	11	13	31
45.45				30
46.15	10	12	13	35
46.45				30
47.15	4	18	26	48
47.45				30
48.15	8	15	17	40
48.45				30
49.15	9	11	14	34
49.45				30
50.15	9	17	24	50
50.43			8	28
51.15	30	20		50
51.29		4		14
52.15	19	31		50
52.34		9		19
53.15	32	18		50
53.76		4		14
54.15	39	11		50
54.27		2		12
55.15	31	19		50
55.30		5		15



ボーリング柱状図

S60 No. 5

調 査 名

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名	既存 No.5	調査位置	川口市大字藤兵衛新田字大沼通 2 9 0	北 緯	° ' "
発 注 機 関		調査期間	昭和60年10月17日～昭和60年10月23日	東 経	° ' "
調 査 業 者 名		主任技師	現代 場	コ 鑑 定 者	ボーリン グ 責 任 者
孔 口 標 高	K R M -0.27m	角	180° 上 下 0°	方 向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
総 掘 進 長	57.31m	度	鉛 直 水平 0°	地 盤 勾 配	使用 試 錐 機 機 種 エンジン
				ハンマー 落 下 用 具	ポン プ

標 尺	標 高	層 厚	深 度	柱 状 図	土 質 区 分	色 相 対 調 度	相 対 密 稠 度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験 深 度 10cm毎の 打撃回数 0 10 20 N 値	原位置試験 深 度 試 験 名 及 び 結 果	試料採取 深 度 試 料 取 番 号	室 内 進 月 日
m	m	m	m	図	分	調	度	事		m	1 0 2 0 3 0	m	m	号 法 験 日
1								最上部20cmはアスファルト。 50cmまでは碎石。			1.15 8 9 8 25 1.45 30			
2								GL-0.5m以深は粘性土が主体。礫 やガラが多量に混入する。	2.24		2.15 6 5 7 18 2.45 30			
3								GL-2m以深はガラスや木片等が混 入する。			3.15 4 4 3 11 3.45 30			
4								GL-4m付近は粘性土が主体。ガラ やガラス、ビニール、鉄屑等が混入 する。			4.15 3 2 1 6 4.45 30			
5	-5.17	4.90	4.90					層相は不均質。腐植物が極少量混 入する。含水量は多い。			5.15 1 1 2 5.48 18 15 33			
6	-5.87	0.70	5.60					細砂が不規則に介在する。 貝殻片が極少量混入する。 含水量はやや多い。			6.15 1 1 70 70			
7	-7.27	1.40	7.00					貝殻片が少量混入する。 含水量はやや多い。			7.15 1 1 2 4 7.45 30			
8	-8.97	1.70	8.70					GL-8m以深はシルトの混入量が多 くなる。			8.15 1 1 1 3 8.56 15 16 41			
9								貝殻片が少量混入する。 含水量はやや多い。			9.15 1 1 47 47			
10	-10.07	1.10	9.80					貝殻片が極少量混入する。 含水量は中程度。			10.00 0 0 71 71			
11	-11.57	1.50	11.30					砂混じり粘土質シルト。 混入する砂は微細砂。 貝殻片が少量混入する。 含水量はやや多い。			11.00 0 0 64 64			
12								GL-13m付近は細砂が綿状に介在す る。			12.00 0 0 73 73			
13											13.00 0 0 81 81			
14											14.00 0 0 76 76			
15	-15.17	3.60	14.90					層相が均質な粘土質シルト。			15.00 0 0 67 67			
16											16.00 0 0 53 53			
17								貝殻片が極少量混入する。			16.53 0 0 17.00 48 48			
18											17.48 0 0 18.00 39 39			
19								含水量は中程度。			18.39 0 0 19.00 30 30			
20								GL-21m以深は貝殻片の混入が無く なり、粘土の混入量が多くなる			20.15 1 1 2 20.58 24 43			
21											21.15 1 1 2 21.54 21 39			
22											22.15 1 1 2 22.49 18 16 34			
23	-23.07	7.90	22.80					砂は微細砂。 粘土が若干量混入する。 含水量は中程度。			23.15 1 1 1 3 23.58 15 18 43			
24											24.15 1 1 1 3 24.45 30 30			
25	-25.17	2.10	24.90					砂は微細砂。有機物が少量混入。 含水量は中位。			25.15 4 6 9 19 25.60 30 30			

ボーリング柱状図

S60 No. 6

調査名

事業・工事名

ボーリングNo.

シートNo.

ボーリング名既存 No.6

調査位置川口市大字藤兵衛新田字大沼通290

北緯°'〃

発注機関

調査期間昭和60年10月12日～昭和60年10月19日

東経°'〃

調査業者名

主任技師

現代理人

コ鑑定者

ボーリング責任者

孔口標高KBM
-0.87m

角180°
上
下
0°

方北0°
西270°
東90°
南180°

地盤勾配鉛直90°
水平0°

使用機種

試験機

エンジン

ハンマー落下用具

ポンプ

総掘進長55.32m

度

向

配

種

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対密度	相対稠度	記述	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内掘進
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量	N値	深	試験名及び結果	深	試料採取番号	
m	m	m	m					事		日	m	0	10	20	m		m	号	月
1						暗褐灰		最上部10cmはコンクリート。		10/12 1.05	1.15	6	4	8	18	30			
2						〃		50cmまでは砂質シルトが主体。礫やガラが混入する。			1.45								
3						埋土	黒褐	80cmまでは碎石。			2.15	1	1	1	3	33			
4						〃		GL-0.8m以深は砂質シルトが主体で、礫やガラ、木片、ビニール等が混入する。			2.48								
5								GL-1.0m以深は全体にビニールや金属類、木片が多量に混入する。			3.15	1	1	2	4	30			
6						暗褐灰		GL-5.8m以深はシルト質細砂が主体でビニールやガラが混入する。また、貝殻片が少量混入する。			3.45								
7	7.67	6.00	6.00								4.15	1	2	3	6	30			
8											4.45								
9											5.15	1	2	2	5	30			
10											5.45								
11											6.15	1			1	33			
12											6.48								
13											7.15	2	2	2	6	30			
14											7.45								
15											8.15	1	1	1	3	33			
16											8.48								
17											9.15	1	1	2	2	34			
18											9.49								
19											10.15	1			1	41			
20											10.56								
21											11.15	1			1	52			
22											11.67								
23											12.15	1			1	58			
24											13.15	1			1	71			
25											14.00	0			0	52			
26											14.52								
27											15.00	0			0	86			
28											16.00	0			0	86			
29											17.00	0			0	68			
30											18.00	0			0	48			
31											18.48								
32											19.00	0			0	32			
33											19.32								
34											20.00	0			0	56			
35											20.56								
36											21.00	0			0	73			
37											22.00	0			0	58			
38											23.00	0			0	46			
39											23.46								
40											24.00	0			0	49			
41											24.49								
42											25.00	0			0	42			
43											25.42								

ボーリング柱状図

S60 No. 7

調 査 名

事業・工事名

ボーリングNa.

シート No.

ボーリング名	既存 No.7				調査位置				川口市大字藤兵衛新田字大沼通2 9 0				北緯		° ’ ”			
発注機関					調査期間				昭和60年10月21日～昭和60年10月25日				東経		° ’ ”			
調査業者名					主任技師								現代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM -0.73m		角 度		方 向		地盤勾配 	使用機種	試錐機		ハンマー 落下用具							
総掘進長	56.35m								エンジン		ポンプ							

[illegible]

ボーリング柱状図

H28 No. 1

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	4	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 1		調査位置		川口市大字藤兵衛新田290			北緯	35° 52' 04.6300"		
発注機関	川口市環境部環境施設課				調査期間	平成28年10月17日～平成28年10月20日			東経	139° 46' 00.8100"	
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976		主任技師	柳 信一郎		現代場人	人橋 信佐		コ鑑定者	山田 秀悟	
									ボーリング責任者	山田 秀悟	
孔口標高	KBM -0.28m	角 180° 上 下 0° 90° 0°	方 北 0° 西 180° 東 90° 南 0°	地盤勾配 鉛直 0° 水平 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機 D0-D		ハンマー落下用具	半自動型	
総掘進長	56.31m					エンジン	ヤンマー NFD-9		ポンプ	カノー V6	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試料採取		室内掘進月日							
												深 度	10cm毎の 打撃回数			打撃 回数／貫入量	N 値	深 度	試 験 名 及 び 結 果		深 度	試 料 番 号	採 取 方 法	内 進 試 験			
													0 〜	10 〜	20 〜												
m	m	m	m	図	分	調	度	度	事		m	m	0	10	20	30	40	50	60	m		m	号	法	験	日	
1					埋土	暗褐			最上部5cmはアスファルト。 25cmまでは碎石。 GL-0.25〜0.45mはアスファルト GL-1.90mま ぞ碎石混じり粘性土 含水量は少ない。	10/17 2.47	1.15	2	2	1	5	30	5										
2	-2.18	1.90	1.90						GL-1.90m以深は多量のゴミ。 針金片、鉄屑、木屑、ビニル片、 ガラス片、プラスチック片、布切 れ等が主体。 黒褐色を呈し、地下水面以深は強い 異臭（ゴム臭、石油系の臭い） を伴う。含水量は極めて多い。 油膜の形成は認められない。		1.45																
3					廃棄物	黒褐			GL-1.90m以深は多量のゴミ。 針金片、鉄屑、木屑、ビニル片、 ガラス片、プラスチック片、布切 れ等が主体。 黒褐色を呈し、地下水面以深は強い 異臭（ゴム臭、石油系の臭い） を伴う。含水量は極めて多い。 油膜の形成は認められない。		2.15	1	1	1	2	30	2										
4									GL-1.90m以深は多量のゴミ。 針金片、鉄屑、木屑、ビニル片、 ガラス片、プラスチック片、布切 れ等が主体。 黒褐色を呈し、地下水面以深は強い 異臭（ゴム臭、石油系の臭い） を伴う。含水量は極めて多い。 油膜の形成は認められない。		2.45																
5	-5.08	2.90	4.80						GL-1.90m以深は多量のゴミ。 針金片、鉄屑、木屑、ビニル片、 ガラス片、プラスチック片、布切 れ等が主体。 黒褐色を呈し、地下水面以深は強い 異臭（ゴム臭、石油系の臭い） を伴う。含水量は極めて多い。 油膜の形成は認められない。		3.15	1	1	1	2	30	4										
6					砂質シルト	暗灰		非常に軟らかい	層相は不均質。 細砂が全体に多量に混入し、所々 シーム状に介在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性は中程度〜強い。		3.45																
7									層相は不均質。 細砂が全体に多量に混入し、所々 シーム状に介在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性は中程度〜強い。		4.15	2	1	1	3	32	6										
8									層相は不均質。 細砂が全体に多量に混入し、所々 シーム状に介在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性は中程度〜強い。		4.47																
9									層相は不均質。 細砂が全体に多量に混入し、所々 シーム状に介在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性は中程度〜強い。		5.00	0				0	47	0									
10	-6.78	1.70	6.50		シルト質細砂	暗灰		非常に緩い	砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。		5.47																
11									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	6.15	1	1	1	2	35	2											
12									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	6.50	0				0	45	0										
13									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	7.00	0				0	45	0										
14									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	7.45																	
15	-10.18	3.40	9.90		シルト質細砂	暗灰		非常に緩い	砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	8.15	1	1	1	40	1												
16									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	8.55																	
17									砂は粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入し、所々 薄層状に介在する。 貝殻片が点在する。 含水量は多い。	9.15	1	1	1	50	1												
18	-10.88	0.70	10.60		砂質シルト	暗灰		非常に軟らかい	層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	10.00	0				0	45	0										
19									層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	10.45																	
20									層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	11.00	0				0	60	0										
21									層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	12.00	0				0	60	0										
22									層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	13.00	0				0	60	0										
23									層相均質。細砂が多量に混入。貝 殻片が少量混入。含水量は多い。 粘性は中程度。	14.00	0				0	54	0										
24	-15.38	4.50	15.10		砂混りシルト	暗灰		非常に軟らかい	層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	14.54	0				0	51	0										
25									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	15.51	0				0	60	0										
26									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	16.00	0				0	60	0										
27									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	17.00	0				0	60	0										
28									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	18.00	0				0	60	0										
29									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	19.00	0				0	60	0										
30									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	20.00	0				0	60	0										
31									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	21.00	0				0	60	0										
32									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	22.00	0				0	60	0										
33									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	23.00	0				0	60	0										
34									層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が少量混入する。 貝殻片が点在する。 含水量は中程度〜多い。 粘性が強い。	24.00	0				0												

ボーリング柱状図

H28 No. 2

調 査 名 戸塚環境センター地質調査委託

事業・工事名

ボーリングNo.53396641000

シートNo.

ボーリング名No. 2

調査位置川口市大字藤兵衛新田290

北 緯35° 52′ 03.7300″

発 注 機 関川口市環境部環境施設課

調査期間平成28年11月 9日～平成28年11月15日

東 経139° 46′ 01.7400″

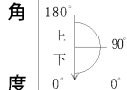
調査業者名株式会社 総合地質コンサルタント
電 話048-294-6976

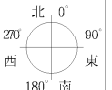
主任技師柳 信一郎

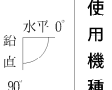
現代 場人大橋 信佐
コ 鑑 定 者山田 秀悟

ボーリング
グ 責 任 者山田 秀悟

孔 口 標 高K B M
-0.38m

角

方 向

地 盤 勾 配

使用 試 錐 機 東邦地下工機 D0-D
エンジンヤンマー NFD-9

ハンマー
落 下 用 具半自動型
ポン プカノー V6

標 尺	標 高	層 厚	深 度	柱 状 図	土 質 区 分	色 相 対 密 度	相 対 稠 度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準 貫 入 試 験					原 位 置 試 験		試 料 採 取		室 掘 進 月 日			
											深 度	10cm毎の打撃回数			打撃回数／貫入量	N 値	深 度	試 験 名 及 び 結 果	深 度		試 料 採 取 方 法	内 進 月 日	
												0	10	20									度
m	m	m	m	図		調 度	度	事		日	m	0	10	20	30	40	50	60	m		m	号 法	日
1					埋土	暗褐		GL-0.30mまでアスファルト。 GL-0.35mまでコンクリート。 GL-1.10mまで碎石。 GL 1.70mまで碎石やゴミが混入する粘性土。			1.15	1	1	1	3								
2	-2.08	1.70	1.70								1.45												
3					廃棄物	黒褐		小礫やガラス片、ビニール片、砂等が混入する粘性土。 GL-2.6m以深はゴミが主体。プラスチック、ビニール、碎石、ガラス片、木屑、鉄屑、布、食器片等。 GL-4.1m付近よりゴミの混入量が少なくなり、砂や小礫、ゴミが少量点入する粘性土。	11/ 9 2.43		2.15	2	2	2	6								
4											2.45												
5	-4.98	2.90	4.00								3.15	2	2	1	5								
6	-6.48	1.50	6.10		砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい	層相は不均質。 細砂がブロック状で多量に混入。 含水量は中程度。 粘性は中程度～強い。			3.45												
7	-6.98	0.50	6.60		砂混リシルト	暗灰	非常に緩い	均質で固結状。細砂が所々ブロック状に混入。含水少。薬品臭あり 目視では砂質シルト。細砂とシルトが不規則に混合。貝殻片が点在 含水量は中程度。粘性は中程度～強い			4.15	1	1	1	3								
8	-7.88	0.90	7.50		シルト質細砂	暗灰	非常に緩い	粒径が均一な細砂。 貝殻片が所々少量混入する。 含水量は中程度。			4.45												
9	-9.18	1.30	8.80		細砂	暗灰	非常に緩い	層相は不均質。 細砂がブロック状で多量に混入。 含水量は中程度。 粘性は中程度～強い。			5.15	1		1	1								
10	-10.08	0.90	9.70		シルト質細砂	暗灰	非常に緩い	均質で固結状。細砂が所々ブロック状に混入。含水少。薬品臭あり 目視では砂質シルト、細砂とシルトが不規則に混合、貝殻片が点在 含水量は中程度。粘性は中程度～強い			5.60												
11	-11.18	1.10	10.80		砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい	粒径が均一な細砂。シルトが全体に多量に混入。貝殻片が点在。含水量は中程度。 層相不均質。細砂が全体に多量に混入し、また所々ブロック状に混入する。貝殻片が点在。 含水量、粘性は共に中程度。			6.15	3	4	5	12								
12								層相が均質な砂混じりシルト。			6.45												
13											7.00	0		0	0								
14											7.45												
15											8.15	2	1	2	5								
16	-16.28	5.10	15.90								8.45												
17											9.15	1		1	1								
18											9.45												
19											10.15												
20											10.62												
21											11.15	1		1	1								
22											11.63												
23											13.00	0		0	0								
24											14.00	0		0	0								
25											15.00	0		0	0								
26											16.00	0		0	0								
27											17.00	0		0	0								
28											17.60												
29											19.00	0		0	0								
30											20.00	0		0	0								
31											21.00	0		0	0								
32											22.00	0		0	0								
33											23.00	0		0	0								
34											24.00	0		0	0								

H28 No. 3

調 査 名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	4	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 3			調査位置				川口市大字藤兵衛新田290				北緯	35° 52' 03.1200"						
発注機関	川口市環境部環境施設課						調査期間		平成28年10月21日～平成28年10月25日						東経	139° 46' 02.3500"			
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976				主任技師		柳 信一郎		現代理人		大橋 信佐		コ鑑定者		山田 秀悟		ボーリング グ責任者	山田 秀悟	
孔口標高	KBM -0.77m		角 180° 90° 0° 0° 度	方 北 0° 270° 西 180° 南 東 向	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機				東邦地下工機 D O-D				ハンマー 落下用具		半自動型		
総掘進長	56.35m						エンジン				ヤンマー NFD-9				ポンプ		カノー V6		

標尺	標高	層厚	深度	柱状	土質区分	色相	相対密度	相対稠度	記号	事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				N値	貫入試験	深	位置試験	試験名及び結果	試験深度	採取番号	室内試験	掘進月日	
													深	度	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量										
																										0
m	m	m	m	図	分	調	度	度				m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m
1					埋土	暗褐			最上部30cmはアスファルト。複数の層で構成。60cmまでは碎石。			10/21	1.15	3	4	4	11	30	11							
2	-3.12	2.35	2.35						GL-1.3mまでは粘性土、及び砂混じり碎石の混合土。			2.15	1	1	3	5	30	5								
3					廃棄物	黒褐			GL-2.35mまでは碎石が混入する粘性土。			2.45					30	5								
4									GL-2.35m以深は黒褐色を呈す。			3.15	1	1	2	4	35	4								
5	-6.27	3.15	5.50						GL-3.4mまでは多量の碎石が主体で、砂やガラス片が混入する。			3.50					30	4								
6					砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい		GL-3.4m以深は多量のゴミ。			4.15	3	3	2	8	33	8								
7	-7.57	1.30	6.80		シルト質細砂	暗灰	非常に軟らかい		布片、プラスチック片、ビニール片、ゴム、針金、金属片等が主体。			4.45					30	8								
8	-8.47	0.90	7.70		シルト混り細砂	暗灰	非常に軟らかい		地下水面以深は含水量が極めて多い。地下水は黒褐色を呈す。			5.15	3	1	1	5	30	5								
9									土が光沢を帯び、油分が混入する層相不均質。細砂が全体に多量に混入し、所々薄層状に介在する。			5.45					30	5								
10	-10.57	2.10	9.80		砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい		貝殻片が点在。含水中位～多い。粘性中位～強い。			6.15	1			1	50	15								
11	-11.47	0.90	10.70		シルト混り細砂	暗灰	非常に軟らかい		粒径均一。シルトが全体に多量に混入し、所々ブロック状に混入。貝殻片点在。含水多い。			6.65	1			1	30	15								
12	-12.87	1.40	12.10		シルト混り細砂	暗灰	非常に軟らかい		粒径が均一な細砂。			7.45					30	15								
13									シルトが全体に少量混入する。			8.15	1	1	1	3	30	3								
14									貝殻片が点在する。			8.45					30	3								
15									含水量は中程度。			9.15	1		1	2	30	2								
16	-11.47	0.90	10.70		砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい		層相不均質。細砂が全体に多量に混入。貝殻片が点在。含水多い。粘性は強い。			9.45					30	2								
17					砂混りシルト	暗灰	非常に軟らかい		層相が均質な砂混じりシルト。			10.15	1			1	45	15								
18									細砂が全体に少量混入する。			11.00	0			0	55	0								
19									貝殻片が点在する。			11.55	0			0	60	0								
20	-12.87	1.40	12.10						含水量は中程度。			12.00	0			0	60	0								
21									粘性は中程度～強い。			13.00	0			0	60	0								
22									層相均質なシルト。			14.00	0			0	60	0								
23									細砂が所々極少量混入する。			15.00	0			0	60	0								
24												16.00	0			0	60	0								
												17.00	0			0	60	0								
												18.00	0			0	60	0								
												19.00	0			0	60	0								
												20.00	0			0	60	0								
												21.00	0			0	60	0								
												22.00	0			0	60	0								
												23.00	0			0	60	0								
												24.00	0			0	60	0								

H28 No. 4

調 査 名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	4	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 4		調査位置		川口市大字藤兵衛新田 290					北緯	35° 52' 02.7600"		
発注機関	川口市環境部環境施設課				調査期間		平成28年11月 1日～平成28年11月 8日				東経	139° 46' 01.1800"	
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976		主任技師		柳 信一郎		現代理人	場人 大橋 信佐 コ鑑定者 山田 秀悟		ボーリング グ責任者	山田 秀悟		
孔口標高	KBM -0.34m		角 180° 上 下 0° 90° 度	方 北 0° 270° 西 180° 東 90° 南 向	地盤勾配 鉛直 90° 水平 0°	使用機種	試錐機 東邦地下工機 D0-D		ハンマー落下用具		半自動型		
総掘進長	56.45m						エンジン ヤンマー NFD-9		ポンプ カノー V6				

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験	試料採取	室内掘						
												深 度	10cm毎の 打撃回数		打撃 回数／貫入 量				N 値	深 度	試 験 名 及 び 結 果	深 度	試 料 採 取 番 号	内 進 試 験 月 日
													0	10										
m	m	m	m	図	分	調	度	度	事		m	m	10	20	30	m	m	m	号	法	験	日		
1		-1.94	1.60	1.60		埋土	暗褐		0.07mまでアスファルト。 0.60mまで碎石。 0.70mまでコンクリート。 0.80mまで碎石。 0.85mまでコンクリート。 0.95mまで碎石。	11/ 5 2.60	1.15	33	17	5	50	15	50以上					11-1		
2						廃棄物	暗褐		1.05mまでコンクリート。 1.40mまでセメント混じり碎石。 1.60mまで鉄筋入りコンクリート。 2.60mまでビニル片、レンガ片、プラスチック片が混入する粘性土。 2.90mまで木材(丸太)。 3.50mまでプラスチック片、木片混入する砂混じりシルト主体。 以深はゴミの混入が少なくなる。 4.35mは碎石が混入する。		2.15	1	1	1	3	30	3					11-2		
3									2.45		0	45	0	45	0	45	0	45	0					
4		-4.94	3.00	4.00					3.45		0	35	36	45	36	45	36	45	36					
5						砂質シルト	暗灰	非常に緩い	層相が不均質な砂質シルト。 細砂が全体にブロック状や薄層状で多量に混入する。 含水量は中程度。 粘性は中程度～強い。	11/ 4 4.15	5.60	1	40	1	40	1	40	5.50	LLT E=580 kN/m ²	4.00	T-4-1	(T) 比重 含水 液性 塑性 単体 輪		
6		-6.84	1.90	6.50				6.15	1		20	1	40	2	40	2	40	2						
7		-7.84	1.00	7.50		シルト質細砂	暗灰	非常に緩い	粒径が均一な細砂。シルトが全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度。		6.55	1	30	1	30	1	30	1						
8						細砂	暗灰	緩い	粒径が均一な細砂。貝殻片が全体に多量に混入する。二枚貝が主体で、巻貝が点在。含水量は中程度		7.15	1	30	1	30	1	30	1						
9		-9.04	1.20	8.70		シルト質細砂	暗灰	非常に緩い	粒径が均一な細砂。シルトが全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。		8.15	2	1	2	5	30	5	現場透水 k=1.12E-3 cm/s LLT E=860 kN/m ²	8.00	P-4-2	○ 粒 度			
10		-10.24	1.20	9.90				8.45	1		20	1	20	2	40	2	40	2						
11		-11.04	0.80	10.70		砂質シルト	暗灰	非常に緩い	層相均質。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量、粘性は共に中程度。		9.15	1	40	1	40	1	40	1						
12							砂混りシルト	暗灰	非常に軟らかい		層相が均質な砂混じりシルト。 細砂が全体に少量混入し、所々チーム状に介在する。	10.15	1	48	1	48	1	48	1					
13										貝殻片が点在する。 含水量は中程度。 粘性は中程度～強い。	10.55	1	60	0	60	0	60	0	60	0				
14		-15.04	4.00	14.70							11.15	1	60	0	60	0	60	0	60	0				
15											12.00	0	60	0	60	0	60	0	60	0				
16									13.00	0	60	0	60	0	60	0								
17									14.00	0	60	0	60	0	60	0								
18									15.00	0	60	0	60	0	60	0								
19									16.00	0	60	0	60	0	60	0								
20									17.00	0	60	0	60	0	60	0								
21									18.00	0	60	0	60	0	60	0								
22									19.00	0	60	0	60	0	60	0								
23									20.00	0	60	0	60	0	60	0								
24									21.00	0	60	0	60	0	60	0								
25									22.00	0	60	0	60	0	60	0								
26									23.00	0	60	0	60	0	60	0								
27									24.00	0	60	0	60	0	60	0								
28																					11-5			

ボーリング柱状図

H28 No. 5

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	4	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 5			調査位置				川口市大字藤兵衛新田290				北緯		35° 52' 00.9700"										
発注機関	川口市環境部環境施設課						調査期間		平成28年12月13日～平成28年12月19日				東経		139° 46' 04.0300"									
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976				主任技師		柳 信一郎		現代理人		大橋 信佐		鑑定者		山田 秀悟		ボーリング責任者		山田 秀悟					
孔口標高	KBM -0.50m		角				方位				地盤勾配				使用機種		試験機		東邦地下工機 D0-D		ハンマー落下用具		半自動型	
総掘進長	55.35m		度		0°		向		180° 南		エンジン		ヤンマー NFD-9		ポンプ		カノー V6							

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相	相対密度	相対稠度	記	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準員人試験				原位置試験		試料採取		室内掘進月日						
												深	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量	N値	深	試験名及び結果	深	試料採取番号							
m	m	m	m						事		日	m	0	10	20	30	40	50	60	m		m	号	法	験	日
1					埋土	暗褐			最上部30cmはアスファルト。 GL-1.3mまでは碎石。			1.15	6	2	2	10										
2	-2.50	2.00	2.00			黒褐			GL-2.0mまでは黒褐色を呈する、碎石やレンガ片等が混入する粘性土			1.45					10									
3					廃棄物	黒褐			GL-2.6mまでビニール片やガラス片、レンガ片等が混入する粘性土 GL-3m付近まで多量のゴミ(ビニール片、布、ガラス片、レンガ片、鉄屑、木屑、プラスチック片等)。 GL-3m付近は厚さ30cm程度の熱溶解したプラスチック塊が混入し、SPTは反発する。GL-3.25mまで水位は無し。(測定水位は無水掘削)	12/14 3.10	2.15	2	2	1	5	30	5								12/13	
4									GL-3.5m以深は極めて多量のゴミが混入し、ビニール、ゴム、プラスチックが大半を占める。 層相は不均質。細砂が全体に多量に混入し、所々ブロック状で多量に混入。含水量多い。粘性中位。粒径が均一な細砂。 シルトが全体に多量に混入する。含水量は多い。シルトや貝殻片が全体に少量混入。含水量は中位～多い		3.15	50		50	10	50以上										
5	-5.40	2.90	4.90		砂質シルト	暗灰		非常に緩い	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			3.25					38									
6	-6.20	0.80	5.70		シルト質細砂	暗灰		非常に緩い	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			4.15	32	4	2	38										
7	-7.40	1.20	6.90		シルト混り細砂	暗灰		非常に緩い	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			4.45				0	50									
8	-8.00	0.60	7.50		細砂	暗灰		緩い	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			5.00	0		0	50										
9	-10.30	2.30	9.80						層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			5.50				0										
10	-12.20	1.90	11.70		砂質シルト	暗灰		非常に軟らかい	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			6.15	1		1	45										
11					砂混りシルト	暗灰			層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			6.60				1										
12									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			7.15	1	1	1	3										
13	-13.50	1.30	13.00						層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			7.45				7										
14									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			8.35	2	2	3	7										
15									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			8.65				8										
16									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			9.40	3	2	3	8										
17									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			9.70				1										
18									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			10.15	1		1	35										
19									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			10.50				0										
20									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			11.00	0		0	50										
21									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			11.50				0										
22									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			13.00	0		0	60										
23									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			13.60														
24									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			15.00	0		0	60										
25									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			16.00	0		0	60										
26									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			17.00	0		0	60										
27									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			18.00	0		0	60										
28									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			19.00	0		0	60										
29									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			20.00	0		0	60										
30									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			21.00	0		0	60										
31									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			21.60														
32									層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度～多い。粘性は強い。			23.00	0		0	60										

ボーリング柱状図

H28 No.5

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	4	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 6		調査位置		川口市大字藤兵衛新田290				北緯	35° 52' 00.5700"		
発注機関	川口市環境部環境施設課				調査期間	平成28年10月26日～平成28年10月31日				東経	139° 46' 02.4900"	
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976		主任技師	柳 信一郎		現代 代理人	場 大橋 信佐 口 鑑 定 者 山田 秀悟		ボーリング グ 責任 者	山田 秀悟		
孔口標高	KBM -0.36m	角 180° 上 下 0° 90° 度	方 北 0° 西 270° 東 90° 南 180° 向	地盤 勾配 鉛直 水平 0° 90° 配	使用 機種	試錐機	東邦地下工機 D0-D		ハンマー 落下用具	半自動型		
総掘進長	56.40m					エンジン	ヤンマー NFD-9		ポンプ	カノー V6		

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相調度	相対稠密度	相対稠密度	記	事	粒 度 試 験 に よ る 土 質 区 分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				N 値	深 度 m	原位置試験	試験名 及び結果	深 度 m	試料 番号	採取 方法	室内 進 月 日			
													深 度 m	10cm毎の 打撃回数											打撃回数／貫入量		
														0	10	20											
m	m	m	m	図	分	調	度	度				m	10	20	30		m		m								
1					埋土	暗褐			最上部7cmはアスファルト。 60cmまでは碎石。 GL-2.0mまでは碎石混じり粘性土 碎石はセメント混じりでやや固結 している。			1.15	1	2	4	7/30	7										
2	-2.36	2.00	2.00								10/26 2.72	1.45					3										
3					廃棄物	黒褐			GL-2.0m以深は黒褐色。GL-2.9m までは砂や小礫、ガラス片が混入 GL-3.5mまでは木片やプラスチック 片が混入。以深はゴミ主体で、布、 小礫、プラスチック片、ガラス片等 が多量に混入。 地下水は黒褐色を呈す。臭気は少 ない～感じられない。 GL-4.0m付近はシルトが少量混入 目視では砂質シルト。細砂・シル トが混合。上部はゴミが少量混入 含水量は多い。粘性は中位～強い。		2.15	1	1	1	3/30	3											
4											2.45						1										
5	-5.26	2.90	4.90		シルト 質細砂	暗灰	非常に緩い	非常に緩い			3.15	1/30				1/30	1										
6	-6.16	0.90	5.80		シルト 質細砂	暗灰	非常に緩い	非常に緩い			3.45						4										
7	-7.16	1.00	6.80		シルト 混り細砂	暗灰	非常に緩い	非常に緩い			4.15	1	2	1	4/30	4											
8	-8.06	0.90	7.70								4.45						0										
9					細砂	暗灰					5.00	0/60				0/60	0										
10	-10.16	2.10	9.80								5.60						5.60										
11	-11.06	0.90	10.70		砂質シルト	暗灰					6.15	1/12	1/20		2/32	2											
12											6.47						6.15										
13											7.15	1/13	1	1	3/33	3											
14											7.48						6.47										
15											8.15	2	3	4	9/30	9											
16											8.45						7.15										
17											9.15	2	3	3	8/30	8											
18											9.45						7.48										
19											10.15	1/50			1/50	1											
20											11.00	0/60			0/60	0											
21											12.00	0/60			0/60	0											
22											13.00	0/60			0/60	0											
23											14.00	0/60			0/60	0											
24											15.00	0/60			0/60	0											
25											16.00	0/60			0/60	0											
26											17.00	0/60			0/60	0											
27											18.00	0/60			0/60	0											
28											19.00	0/60			0/60	0											
29											20.00	0/60			0/60	0											
30											21.00	0/60			0/60	0											
31											22.00	0/60			0/60	0											
32											23.00	0/60			0/60	0											
33											24.00	0/58			0/58	0											
34											25.00	0/54			0/54	0											

ボーリング柱状図

H28 No. 7

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	3	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 7			調査位置	川口市大字藤兵衛新田290					北緯	35° 51' 59.8100"						
発注機関	川口市環境部環境施設課					調査期間	平成28年11月25日～平成28年11月30日					東経	139° 46' 04.3400"				
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電話 048-294-6976			主任技師	柳 信一郎		現代理人	大橋 信佐		記録者	合津 裕一郎		ボーリング責任者	合津 裕一郎			
孔口標高	KBM -0.84m		角			方位			地盤勾配			使用機種	試錐機 東邦地下工機 D0-D		ハンマー落下用具	平白動型	
総掘進長	55.35m		度	0°		向	0°		エンジン	ヤンマー NFD-10M		ポンプ	東邦地下工機 BG-3C				

標尺	層高	厚度	柱状図	土質区分	色相対密度	相対稠度	記述	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験 試験名及び結果	深試験度	試料採取番号	室内進捗試験月日			
										深	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量	度								
m	m	m	m	図	分	調	度	事	m	10	20	30	m	0	10	20	30	40	50	60	
1	-2.24	1.40	1.40		埋土	暗灰	最上部4cmはアスファルト。以深は粘性土混じり砂が主体。砕石やガラが多量に混入する。プラスチック片、紙片が少量混入。含水量は少ない～中程度。			1.15	9	8	4	21	21						
2							ガラス片やビニール片、布片、プラスチック片、木片、針金等が主体。		11/25	1.45				3							
3					廃棄物	黒褐	最下部6L-4m付近はシルトが少量混入する。		2.30	2.15	1	1	3	3							
4							含水量は中程度～多い。		2.45	3.15	1	3	2	6	6						
5	-5.64	3.40	4.80						3.45	4.15	3	3	3	9	9						
6	-6.64	1.00	5.80		シルト	暗灰	砂が極少量混入する。含水量は多い。粘性は中程度。		4.45	5.00	0		0	0	0						
7	-7.64	1.00	6.80		砂混りシルト	暗灰	砂が全体に混入する。含水量は多い。粘性は中程度。		5.50	6.00	0		0	0	0						
8							粒径が均一な細砂。		6.50	7.00	0		0	0	0						
9							貝殻片が少量点在する。		7.45	8.15	1	1	2	4	4						
10	-11.34	3.70	10.50				含水量はやや多い～多い。		8.45	9.15	1	2	2	5	5						
11							下部は貝殻片の混入量がやや多い		9.45	10.15	1	1	1	3	3						
12	-12.74	1.40	11.90		砂質シルト	暗灰	砂が全体に混入する。貝殻片が混入する。含水量は多い。粘性は中程度。		10.50	11.00	0	1	1	1	1						
13									11.45	12.00	0		0	0	0						
14							最上部6L-12m付近は細砂が薄層状(シーム状)に介在する。含水量は多い。粘性は中程度。		13.00	14.00	0		0	0	0						
15									15.00	16.00	0		0	0	0						
16							以深は層相が均質なシルト。		17.00	18.00	0		0	0	0						
17									19.00	20.00	0		0	0	0						
18							含水量、粘性は共に中程度。		21.00	22.00	0		0	0	0						
19									23.00	24.00	0		0	0	0						
20							貝殻片が所々点在する。		25.00	26.00	0		0	0	0						
21									27.00	28.00	0		0	0	0						
22									29.00	30.00	0		0	0	0						
23							6L-19m以深は貝殻片が混入する		31.00	32.00	0		0	0	0						
24					シルト	暗灰			33.00	34.00	0		0	0	0						
25							6L-24m付近は固結したシルトの薄層が部分的に介在する。		35.00	36.00	0		0	0	0						

ボーリング柱状図

H28 No. 8

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo. 5 3 3 9 6 6 3 1 0 0 0

事業・工事名

シート No.

ボーリング名	No. 8		調査位置		川口市大字藤兵衛新田 2 9 0				北緯	35° 51′ 59.3900″									
発注機関	川口市環境部環境施設課				調査期間		平成28年12月 6日～平成28年12月10日				東経	139° 46′ 03.2400″							
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電 話 048-294-6976			主任技師		柳 信一郎		現代場人		大橋 信佐		コ鑑定者		山田 秀悟		ボーリング責任者		山田 秀悟	
孔口標高	K B M -0.48m		角 180° ト 下 0° 度 0°  方 北 0° 270° 90° 西 東 180° 南 向	地盤勾配				使用機種		試錐機 東邦地下工機 D O-D				ハンマー 落下用具		半自動型			
総掘進長	56.32m			エンジン		ヤンマー N F D-9				ポンプ		カノー V 6							

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対	相対密度	相対稠度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験					N 値	深 度	原位置試験 試験名及び結果	試料採取			室内掘進 進 月 日			
												深 度	10cm毎の打撃回数			打撃回数／貫入量				深 度	試験番号	採取方法				
													0	10	20											
m	m	m	m	図	分	調	度	度	事			m	0	10	20	30	40	50	60	m		m	号	法	験	日
1					埋土	暗褐			最上部5cmはアスファルト。 20cmまでは碎石。 GL-1.5mまでは碎石混じりのローム質土。 GL-1.9mまでは碎石が多量に混入する砂質土。			1.15	4	4	4	12.30										
2	-2.38	1.90	1.90									1.45														
3					廃棄物	黒褐			GL-2.7mまではガラス片や碎石等のゴミが少量混入する粘性土。		12/ 6 7.65	2.15	3	3	3	9.30										
4									GL-2.7m以深はビニール片や布片、ゴム片、ガラス片、碎石、鉄屑、針金屑、木片、プラスチック片等が多量に混入する。			2.45														
5									下部はゴミの混入が特に多い。			3.15	2	2	2	6.35										
6	-3.96	3.00	5.30		粘性土				粘性土と思われる土層(砂質シルト又はシルト質細砂)が薄く(痕跡程度)分布する。ゴミの影響で試料が得られず、詳細は不明。			3.50														
7	-6.48	0.50	6.00						粒径が均一な細砂。シルトが全体に多量に混入。中砂が少量混入。貝殻片が点在。含水は多い。			4.15	2	1	1	4.36										
8	-8.28	1.80	7.80		シルト質細砂	暗灰	非常に緩い		粒径が均一な細砂。シルトが全体に少量混入。貝殻片が点在。含水は中位～多い。			4.51														
9	-9.28	1.00	8.80		シルト混り細砂	暗灰	非常に緩い		粒径が均一な細砂。シルトが全体に少量混入。貝殻片が点在。含水は中位～多い。			5.15	1	1	1	2.35										
10	-10.98	1.70	10.50		細砂	暗灰	非常に緩い		層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度。			5.50														
11	-12.08	1.10	11.60		砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい		層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在する。含水量は中位～多い。粘性は強い			6.15	1			1.40										
12									層相が均質な砂混じりシルト。			6.55	0			0.50										
13					砂混りシルト	暗灰	非常に軟らかい		細砂が全体に少量混入する。貝殻片が点在する。			7.00														
14									含水量は中程度～多い。			7.50														
15	-15.38	3.30	14.90						粘性は強い。			8.15	1	1	1	2.30										
16												8.45														
17												9.15	2	2	3	7.30										
18												9.45														
19												10.15	1	1	1	3.30										
20												10.45														
21												11.15	1			1.50										
22												12.00	0			0.60										
23												13.00	0			0.60										
24												14.00	0			0.60										
25												15.00	0			0.60										
												16.00	0			0.60										
												17.00	0			0.60										
												18.00	0			0.60										
												19.00	0			0.60										
												20.00	0			0.60										
												21.00	0			0.60										
												22.00	0			0.60										
												23.00	0			0.60										
												24.00	0			0.56										
												24.56 25.00	0			0.58										

ボーリング柱状図

H28 No.9

調査名 戸塚環境センター地質調査委託

ボーリングNo. 5 3 3 9 6 6 3 1 0 0 0

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 9			調査位置		川口市大字藤兵衛新田 2 9 0					北緯		35° 51' 57.7500"						
発注機関	川口市環境部環境施設課					調査期間		平成28年11月28日～平成28年12月 2日					東経		139° 46' 01.9100"				
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電 話 048-294-6976			主任技師		柳 信一郎		現代 場 代理人		大橋 信佐		コ 鑑 定 者		山田 秀悟		ボーリング 責 任 者		山田 秀悟	
孔 口 標 高	K B M -0.71m		角 180° 上 下 0° 90° 0°	方 北 0° 西 90° 東 180° 南 向	地盤 勾 配 鉛 直 90°	使用 機 種	試 錐 機 東邦地下工機 D O-D					ハンマー 落 下 用 具		半自動型					
総 掘 進 長	61.00m						エ ン ジ ン ヤンマー N F D-9					ポ ン プ		カノー V 6					

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相調度	相対稠密度	記述	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				N値	原位置試験	試料採取		室内掘進		
											深	10cm毎の打撃回数	打撃回数／貫入量	度			深	試験名及び結果		深	試料採取番号
m	m	m	m					事			m	0	10	20	30	m		m	月日		
1					埋土	暗褐		GL-0.9mまで碎石混入するローム	11/28 1.78		1.15	7	4	3	14	14			11/28		
2	-2.41	1.70	1.70			暗灰		GL-1.0mまで細砂。		1.45											
3					廃棄物	黒褐		GL-1.4mまでセメントで固められた碎石(暗灰色)。		2.15	1			1	40	1					
4						暗灰		GL-1.7mまで粘土主体(暗灰色)。		2.55											
5	-4.41	2.00	3.70			暗褐灰		GL-2.0mまでプラスチック片、ビニール片、食器片等のゴミ(黒褐色)		3.15	1	1	1	3	30	3					
6								GL-3.0mまで少量のゴミが混在する不均質なシルト(暗灰色)。		3.45											
7					砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい	以深は部分的に不均質な砂混じりシルト主体(暗褐色)。旧表土？		4.00	0			0	60	0					
8	-5.41	1.00	4.70					地下水は黒色で、掘削中に時々消失する。宙水の可能性あり。		4.60											
9								不均質。細砂が全体及び所々ブロック状で多量に混入。腐植物が混入。含水中位。粘性中位～強い。		5.15	1			1	30	1					
10	-6.51	1.10	5.80					粒径均一な細砂。シルトが全体及び所々ブロック状で多量に混入。腐植物が混入。含水中位。粘性中位～強い。		5.45											
11								層相は不均質。細砂が多量に混入。貝殻片が点在。含水中位。粘性は中位～強い。	6.00	0			0	50	0						
12								層相が均質な砂混じりシルト。	6.50												
13	-7.81	1.30	7.10			暗灰	非常に軟らかい	細砂が全体及び所々ブロック状に混入。貝殻片が点在。含水中位。粘性は中位～強い。	7.15	1	1		2	37	2						
14								粒径均一。シルトが多量に混入。貝殻片が点在。含水中位。	7.52												
15	-8.41	0.60	7.70			暗灰	非常に軟らかい	粒径が均一な細砂。シルトが所々ブロック状に少量混入する。貝殻片が点在する。含水中位。	8.15	1		1	3	32	3						
16								層相は不均質。細砂が多量に混入。貝殻片や腐植物が混入。含水、粘性は中位。	8.47												
17	-9.61	1.20	8.90			暗灰	非常に軟らかい	層相が不均質な砂混じりシルト。	9.15	1			1	36	1						
18								細砂が全体に少量混入し、所々薄くシーム状に介在する。	9.51												
19	-10.51	0.90	9.80					貝殻片が点在する。	10.00	0			0	60	0						
20								含水量は中程度。	11.00	0			0	60	0						
21								粘性は中程度～強い。	12.00	0			0	55	0						
22									12.55	13.00	0		0	57	0						
23	-14.51	4.00	13.80						13.57	14.00	0		0	60	0						
24								層相が均質なシルト。	15.00	0			0	60	0						
25									16.00	0			0	60	0						
26								貝殻片が点在する。	17.00	0			0	60	0						
27									18.00	0			0	60	0						
28									19.00	0			0	60	0						
29									20.00	0			0	60	0						
30									21.00	0			0	46	0						
31									21.48	22.00	0	1	1	46	1						
32									22.46	23.00	0	1	1	46	1						
33									23.46												
34									24.15	1	1		2	39	2						
35									24.54												
36									25.15	1	1	1	3	36	3						

ボーリング柱状図

H28 No.10

調 査 名 戸塚環境センター地質調査委託

事業・工事名

ボーリングNo.53396631000

シートNo.

ボーリング名No. 10

調査位置川口市大字藤兵衛新田290

北緯35° 51′ 58.2000″

発注機関川口市環境部環境施設課

調査期間平成28年10月11日～平成28年10月15日

東経139° 45′ 59.4500″

調査業者名株式会社 総合地質コンサルタント
電話 048-294-6976

主任技師柳 信一郎

現代理人 大橋 信佐
コ 鑑 定 者 山田 秀悟

ボーリング責任者 山田 秀悟

孔口標高KBM
-0.18m

角180°
上
下
度0°

方北0°
西
東
向180° 南

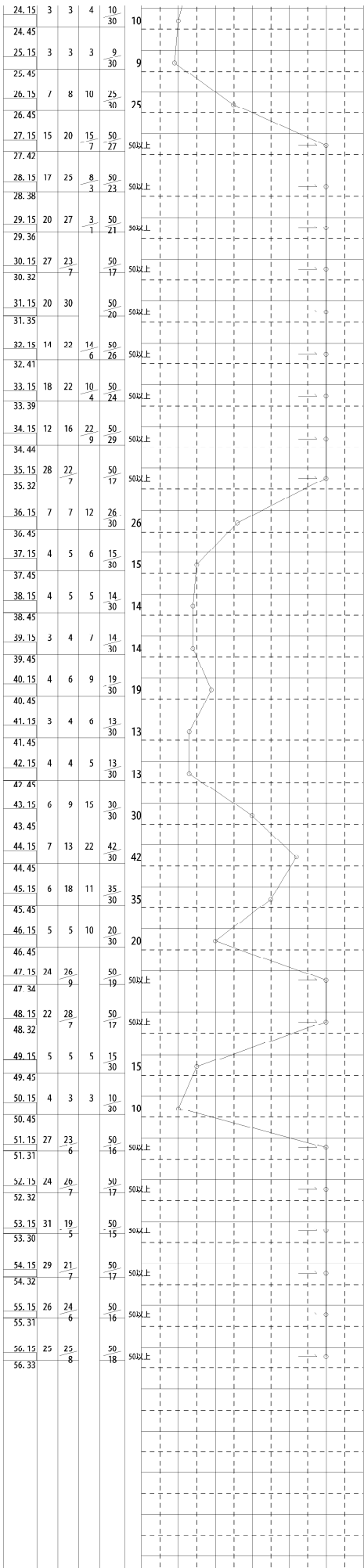
地盤勾配鉛直
90°

使用機種
試錐機 東邦地下工機 D0-D
エンジン ヤンマー NFD-9

ハンマー落下用具 半自動型
ポンプ カノー V6

標尺	層高	厚	深	柱状図	土質区分	色相対対密稠度	相対対密稠度	記 事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験	N 値	原位置試験	試験名及び結果	深 度	深 度	試 料 採 取 番 号	室 内 進 行 試 験 方 法	掘 進 月 日
m	m	m	m								0 10 20 30				m	m			
1	-1.78	1.60	1.60		埋土	暗褐		GL-1.4mまで碎石が混入するロームが主体。GL-1.5mまではモルタル及びコンクリート。GL-1.6mまでは碎石。			1.15 1 3 5 15 5 30	5							
2					廃棄物	黒褐 暗灰		GL-2.5mまでは黒褐色を呈する碎石、焼却灰、針金片、ビニール等。GL-2.7mまでは極めて多量の木片、布、ビニールごみ、ガラス片等。GL-3.1mまでは暗灰色を呈し木片、ごみ等が少量混入した粘土主体層相均質。腐植物や炭化物が点在含水量、粘性は共に中程度。		10/11 2.55	2.15 1 2 4 13 13 33	4							
3	-3.28	1.50	3.10		粘土	暗灰	非常に軟らかい	試料の日視観察では中間土的であり、砂質シルトと判断した。室内土質試験で砂分が優勢と確認。層相不均質。細砂とシルトが不規則に混じり、所々互層を呈する。腐植物が混入する。			3.15 1 2 20 36	2							
4	-3.98	0.70	3.80				非常に緩い	含水量は中程度。粘性が中程度～強く認められる。			3.51 0 0 4.00 50 50	0	4.00	L L T E=900 kN/m ²		4.00	P-10-1	○ 粒度	
5					シルト質細砂	暗灰	非常に緩い	粘性が中程度～強く認められる。			4.50 0 0 5.00 60 60	0				4.50 5.00	P-10-2	○ 粒度	10/11
6								粘性が中程度～強く認められる。			5.60 1 1 6.15 30 30	1				5.60 6.15	P-10-3	○ 粒度	
7	-7.28	3.30	7.10		細砂	暗灰	緩い	粒径が均一な細砂。極少量のシルトがシーム状に介在する。貝殻片が点在。含水量中位。			7.15 1 3 2 13 33 33	6				6.45 7.15	P-10-4	○ 粒度	
8	-8.08	0.80	7.90				非常に軟らかい	層相が均質な砂質シルト。細砂が全体に多量に混入する。貝殻片が点在。含水量中位。			7.48 0 0 8.00 60 60	0				7.48			
9					砂質シルト	暗灰	非常に軟らかい	貝殻片が点在する。含水量は中程度。粘性が強い。			9.00 0 0 10.00 60 60	0	8.50	L L T E=1290 kN/m ²					
10	-10.08	2.00	9.90				非常に軟らかい	層相が均質な砂混じりシルト。細砂が全体に少量混入する。貝殻片が点在する。含水量は中程度。粘性が強い。			10.00 0 0 11.00 60 60	0							
11	-11.38	1.90	11.80		砂混りシルト	暗灰		含水量は中程度。粘性が強い。			12.00 0 0 13.00 60 60	0							
12								層相が均質なシルト。			14.00 0 0 15.00 60 60	0							
13							非常に軟らかい	細砂がシーム状に極少量介在する			16.00 0 0 17.00 60 55	0							
14					シルト	暗灰		含水量は中程度。粘性が強い。			17.55 0 0 18.00 52 52	0							
15											18.52 0 0 19.00 45 45	0							
16								層相が均質な砂混じりシルト。細砂が全体に少量混入する。含水量、粘性は共に中程度。			19.45 1 1 20.15 17 15	2							
17	-20.68	1.40	20.50		砂質シルト	暗灰		層相は不均質。細砂がシーム状に多く介在する。含水量は少ない～中程度。粘性は弱い～中程度。			20.47 2 3 4 21.15 30 30	9							
18	-21.38	0.70	21.20				緩い 中位	粒径が不均一な細砂。			21.45 4 5 8 22.15 30 30	17							10/12
19					シルト混り細砂	暗灰		シルトが所々シーム状に介在し、またブロック状に少量混入する。			22.45 5 4 4 23.15 30 30	13							
20								含水量は少ない～中程度。			23.45 3 3 4 24.15 30 30	10							
21	-24.88	3.50	24.70								24.45								

24	-24.88	3.50	24.70					含水量は少ない～中程度。
25	-25.88	1.00	25.70	凝灰質シルト	暗緑灰	硬い		層相が均質な凝灰質シルト。軽石片や細砂が少量混入する。含水量は少ない～中程度。粘性は中程度
26	-26.88	1.00	26.70	細砂	暗緑灰	中位		粒径が均一な細砂。 含水量は少ない。
27								
28				中砂	暗灰	非常に密		粒径が不均一な中砂。 細砂や径2～5mmの小礫が少量混入する。 含水量は少ない～中程度。
29	-29.08	2.20	28.90					
30				細砂	暗灰	非常に密		粒径が均一な細砂。 中砂が所々少量混入する。
31	-31.88	2.80	31.70					含水量は少ない～中程度。
32								
33				微細砂	暗黄灰	非常に密		粒子が細かく粒径が均一な微細砂 含水量は少ない。
34					暗灰			GL 33m付近より暗灰色に変わる
35								
36	-36.08	4.20	35.90					
37				シルト	暗灰	硬い、非常に硬い		層相が均質なシルト。 含水量は少ない。粘性は弱い。 最上部GL-36m付近は硬質で、微細砂がシーム状に介在する。 GL-37m付近より含水量が僅かに多くなる。 GL-38m付近は貝殻片(20mm程度の2枚貝)が点在する。また、水平、稀にやや傾いた堆積模様が認められる。 GL-39m付近は貝殻片(15mm程度の2枚貝)優勢な貝殻混じり細砂が、層厚5cm程度介在する。
38								
39								
40	-40.08	4.00	39.90	砂混りシルト	暗青灰	非常に硬い		層相均質。細砂が全体に少量混入し、所々シーム状に介在。含水量は少ない。粘性は弱い。
41	-40.88	0.80	40.70	粘土質シルト	暗青灰	硬い		層相が均質な粘土質シルト。
42	-42.98	2.10	42.80					含水量は少ない～中程度。 粘性は弱い～中程度。
43				シルト混り細砂	暗灰	密		砂は粒子が細かく、粒径が均一な微細砂。 シルトが全体に少量混入し、所々シーム状に介在する。 含水量は少ない～中程度。
44	-44.88	1.90	44.70					
45	-45.53	0.65	45.35	細砂	暗灰	密		粒径が均一な細砂。中砂が少量混入。含水量は少ない～中程度。
46	-46.53	1.00	46.35	シルト	紫灰	硬い		最上部は半固結状で微細砂混入。含水少ない。粘性弱い。以深は有機物が点在。
47	-46.98	0.45	46.80	シルト混り細砂	暗灰			粒子が細かく、粒径が均一な微細砂。シルトが少量混入。含水少。
48				細砂	暗灰	非常に密		粒径が均一な細砂。 含水量は少ない～中程度。
49	-49.13	2.15	48.95					
50	-50.08	0.95	49.90	粘土	青灰	硬い		層相が均質な粘土。 含水量は少ない～中程度。 粘性は弱い～中程度。
51	-51.08	1.00	50.90	凝灰質シルト	暗乳褐	硬い		層相が均質な凝灰質シルト。軽石片が少量混入する。含水量は少ない～中程度。粘性は中程度。
52								粒径が均一な細砂。
53				細砂	暗灰	非常に密		含水量は少ない～中程度。
54								上部GL-52m付近は中砂が少量混入する。また部分的に暗黄灰色を呈する。
55								
56	-56.51	5.43	56.33					
57								
58								
59								
60								
61								



H31 No. 1

調 査 名 戸塚環境センター地質調査委託（環境啓発棟建設予定地）

ボーリングNo.	5	3	3	9	6	6	3	1	0	0	0
----------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

事業・工事名

シート Na

ボーリング名	No. 1	調査位置	川口市大字藤兵衛新田 2 9 0					北緯	35° 51' 58.9500"				
発注機関	川口市 環境部 環境施設課				調査期間	2020/ 1/27～2020/ 2/ 1				東経	139° 46' 06.0800"		
調査業者名	株式会社 総合地質コンサルタント 電 話 048-294-6976		主任技師	柳 信一郎		現代場 代理人	大橋 信佐		コ鑑 定 者	金子 真也		ボーリ ング 責任 者	金子 真也
孔 口 標 高	K B M -0.73m	角 度 180° ↑ 90° 0° 北 0° 90° 180° 西 南 東	方 向	地盤勾配 鉛 直 0° 90°	使用機種	試錐機	東邦地下工機 D O=D			ハンマー 落 下 用 具	半自動型		
総掘進長	55.31m					エンジン	ヤンマー N F D-9			ポンプ	カノー V 6		

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	粒度試験による土質区分	孔内水位／測定月日	標準貫入試験				原位置試験 深度 m	試験名 及び結果	試料採取		室内進捗 内試月日						
												深 度 m	10cm毎の 打撃回数					打撃回数／貫入量	N 値		深 度 m	試験 結果	深 度 m	試料 番号	採取 方法	
													0	10	20											
m	m	m	m	図	分	調	度	度	事			m	10	20	30	40	50	60	m		m	号	法	験	日	
1	-2.43	1.70	1.70		埋土	褐 暗褐		中位	上部70cmまではローム質土主体。木の根や少量の碎石、ガラ片等が混入する。 以深は粘性土の埋土。多量のガラや碎石、コンクリート片、ガラス片、ビニル片等が混入する。			1.15 1.45	3 16	1 4	2 30	6										
2												2.15 2.45	1 13	1 7	5 30	7										
3					廃棄物	黒褐			極めて多量のビニル片やプラスチック片、ガラス片、木片、布きれ、鉄屑、針金等が混入する。			3.15 3.50	2 12	2 13	7 35	7										
4	-5.43	3.00	4.70									4.15 4.50	2 14	1 11	4 35	4										
5					シルト質細砂	暗灰		非常に緩い	粒子が細かい微細砂で、多量のシルトが不規則に混入。目視と触感では砂質シルト状を呈する。含水量は中程度。中程度～強い粘性を伴う。			5.15 5.65	1 50		1 50	18					5.15 5.65	P1-1	○	粒度		
6	-6.83	1.40	6.10		シルト混り細砂	暗灰		非常に緩い	粒径均一な細砂。中砂が少量混入シルトが不規則に混入。含水中位。層相不均質な砂質シルト。多量の細砂が全体に混入。細砂が所々ブロック状に混入し、薄層状に介在含水中位。粘性中位～強い。			6.15 6.50	1 15	1 20	2 35	2					6.15 6.50	P1-2	○	粒度		1/27
7	-7.43	0.60	6.70		砂質シルト	暗灰		非常に軟らかい				7.00 7.47	0 47		0 47	0					7.00 7.47	E=1400 KN/m ²				
8	-8.63	1.20	7.90		シルト混り細砂	暗灰		非常に緩い	粒径が均一な細砂。シルトが所々ブロック状に混入し薄層状に介在する。貝殻片が少量混入する。含水量は中程度。			8.15 8.45	1 18	1 6	1 30	3					8.15 8.45	P1-3	○	粒度		
9												9.15 9.45	2 2	2 3	7 30	7					9.15 9.45	P1-4	○	粒度		
10	-10.53	1.90	9.80		細砂	暗灰		緩い	粒径が均一な細砂。貝殻片が少量点状に在る。含水量は中程度。			10.15 10.45	1 2	2 2	5 50	5					10.15 10.45	P1-5	○	粒度		
11	-11.83	1.30	11.10		砂質シルト	暗灰		非常に軟らかい	不均質。細砂が多量に混入し、所々ブロック状に混入。貝殻片が点在。含水中位。粘性中位～強い。			11.15 11.60	1 45		1 45	18					11.15 11.60					
12	-12.53	0.70	11.80		砂混りシルト	暗灰		非常に軟らかい	層相がほぼ均質な砂混じりシルト。細砂が所々ブロック状やシーム状に混入する。貝殻片が点在する。含水は中位。粘性は中位～強い。			12.00 12.53	0 53		0 53	0					12.00 12.53	E=2700 KN/m ²				
13	-13.83	1.30	13.10					非常に軟らかい				13.00 13.60	0 60		0 60	0					13.00 13.60					1/28
14									層相が均一なシルト。			15.00 16.00	0 60		0 60	0					15.00 16.00					
15												16.00 16.60	0 60		0 60	0					16.00 16.60					
16									貝殻片が点在する。			17.00 17.60	0 60		0 60	0					17.00 17.60					
17												18.00 18.60	0 60		0 60	0					18.00 18.60					
18												19.00 19.60	0 60		0 60	0					19.00 19.60					
19									含水量は中程度。			20.00 20.60	0 60		0 60	0					20.00 20.60					
20												21.00 21.60	0 60		0 60	0					21.00 21.60					
21									粘性は中程度～強い。			22.00 22.60	0 60		0 60	0					22.00 22.60					
22												23.00 23.60	0 60		0 60	0					23.00 23.60					
23					シルト	暗灰		非常に軟らかい	GL-18m以深は砂の混入がほぼ無くなる。			24.00 24.57	0 57		0 57	0					24					
24												24.57 25.00	0 55		0 55	0					25					

23				シルト	暗灰	非常に軟らかい	GL-18m以深は砂の混入がほぼ無くなる。
24							GL-19m付近は貝殻片が薄くシーム状に介在する。
25							GL-23m以深は含水量が少なくなり、含水量は少ない～中程度。
26							GL-24m以深は貝殻片の混入が無くなる。
27							GL-25m以深の粘性は中程度。
28							
29							
30							
31							
32							
33	-33.73	19.90	33.00				
34				シルト	暗灰	軟らかい	層相が均質なシルト。 極少量の細砂が薄くシーム状に介在する。 含水量は少ない～中程度。 粘性は中程度。 GL-33m付近は貝殻片が点在～少量混入する。
35							
36							
37							
38	-38.43	4.70	37.70	有機質シルト	暗褐	中位	層相均質な有機質シルト。有機物片が極少量点状する。含水量は少ない～中位。粘性は弱い～中位。
39	-39.33	0.90	38.60	シルト混り細砂	暗灰	緩い	粒径が均一な細砂。少量のシルトが所々ブロック状やシーム状に混入する。含水量は少ない～中程度。GL-39.3m付近に木片が混入する。
40	-40.53	1.20	39.80	細砂	暗灰	密	粒径が均一な細砂。 径2～5mmの小礫が点在し、中砂が少量混入する。 含水量は少ない～中程度。
41	-42.33	1.80	41.60				
42	-33.43	1.10	42.70	シルト	緑灰	非常に硬い	層相が均質なシルト。 含水量は少ない～中程度。 粘性は弱い～中程度。
43				微細砂	暗灰	密	粒径が均一な微細砂。 細砂が少量混入する。 含水量は少ない～中程度。 GL-43m付近はシルトがシーム状に介在する。
44	-44.63	1.20	43.90				
45				細砂	暗灰	密、非常に密	粒径が均一な細砂。 含水量は少ない～中程度。
46							
47	-47.83	3.20	47.10	砂混りシルト	暗灰	非常に硬い	不均質。細砂や微細砂が所々少量混入。含水少～中位。粘性弱い。
48	-48.53	0.70	47.80	砂質シルト	暗灰	硬い	層相均質。多量の細砂が全体に混入する。軽石片が点在する。含水少～中位。粘性は弱い～中位。
49	-49.53	1.00	48.80	シルト	青灰	硬い	層相が均質なシルト。 含水量は少ない～中程度。 粘性は弱い～中程度。
50	-50.63	1.10	49.90				
51				細砂	暗灰	非常に密	粒径が均一な細砂。 中砂が所々少量混入する。 含水量は少ない～中程度。 GL-52.5～53.0m付近は貝殻片が極少量点状する。
52							
53							
54							
55	-56.04	5.41	55.31				
56							
57							
58							
59							
60							

[illegible]